

【別紙様式3】

再評価実施事業調書

番号	8	事業名	防災・安全交付金 (館山港海岸館山地区 海岸環境整備事業)		路線又は箇所名等	館山港海岸 館山地区				
事業所管課		港湾課		事業主体		千葉県				
事業化年度	平成5年度	用地着手年度	—		工事着手年度	平成6年～	再評価の理由	再々評価		
					工事終了(認可)年度	平成40年度				
費用便益比 B/C	4.8 (6.9)	総費用	91億円 (43億円)	総便益	433億円 (298億円)	基準年	平成 29年度	供用開始 年度	平成 41年度	

※上段：全体事業 下段（ ）：残事業

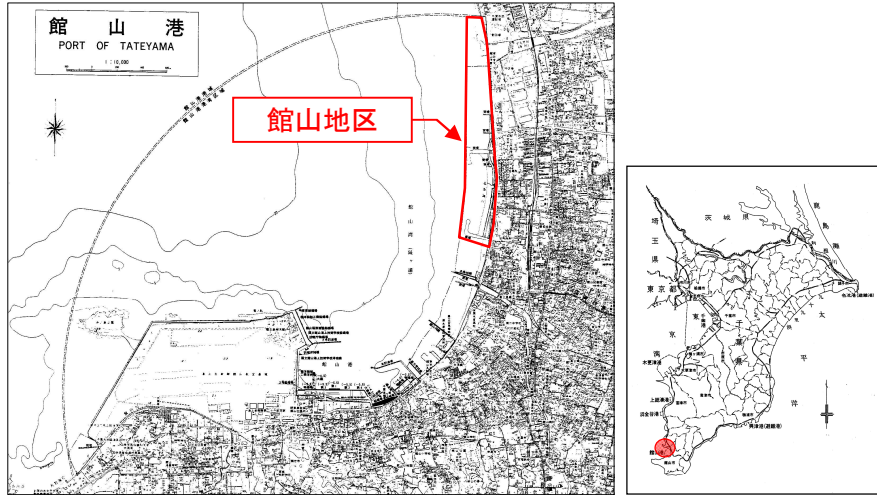
<p><b>【事業概要】</b></p> <p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高潮・波浪による被害を防止するための海岸保全施設（面的防護：護岸、人工海浜、突堤）を整備する。</li> <li>・快適な海浜利用を促進するための施設（遊歩道、植栽）を整備する。</li> </ul> <p>(規模)</p> <p>突堤 : 4基</p> <p>護岸 : 1,580m</p> <p>人工海浜（養浜） : 50,000m<sup>2</sup></p> <p>植栽 : 21,430m<sup>2</sup></p> <p>遊歩道 : 19,270m<sup>2</sup></p>														
<p><b>【事業の進捗状況】（平成29年度末見込み）</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全体計画</th> <th>投資事業費</th> <th>残事業費</th> <th>進捗率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>78</td> <td>22</td> <td>56</td> <td>28%</td> </tr> </tbody> </table>						全体計画	投資事業費	残事業費	進捗率	事業費(億円)	78	22	56	28%
	全体計画	投資事業費	残事業費	進捗率										
事業費(億円)	78	22	56	28%										
<p><b>【社会経済情勢等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当海岸の高潮・波浪による想定浸水地域は学校や大型商業施設等を含む人口密集地であり、事業を実施しない場合に想定される被害が大きい。</li> <li>・大規模な人工ビーチの整備を促進する「ビーチ利用促進モデル地区」として、平成5年度に国の指定を受け、平成6年度に整備を開始した。地元から、利用促進のため早期着手の要望がある。</li> <li>・東日本大震災を契機に、平成25年に海岸保全基本計画が見直され、事業を計画する際の目安として、当海岸では現計画の「高潮・波浪」を上回る、「津波」に対する防護高が示された。今後実施する「海岸づくり会議」において津波防護に対する地域住民等の意見を聞き、事業内容を決定する必要がある。</li> </ul>														
<p><b>【対応方針（案）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・館山港海岸環境整備事業は、全体事業・残事業ともB/Cが1を超えており事業の投資効果が見込まれ、高潮・波浪から生命・財産を防護するとともに、海岸利用の増大を図るため、事業を継続し効果の早期発現を目指す。</li> <li>・津波への対応のため、事業内容に変更が生じる場合は改めて再評価を実施する。</li> </ul>														

【別紙様式 4】

事業概要図

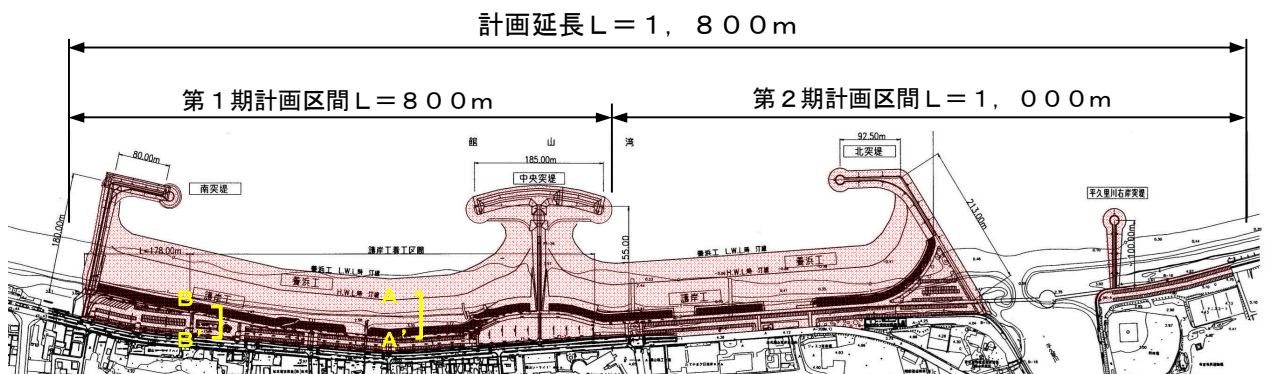
番号	8	事業名	防災・安全交付金 (館山港海岸館山地区 海岸環境整備事業)	路線又は箇所名等	館山港海岸 館山地区
----	---	-----	-------------------------------------	----------	------------

事業箇所図

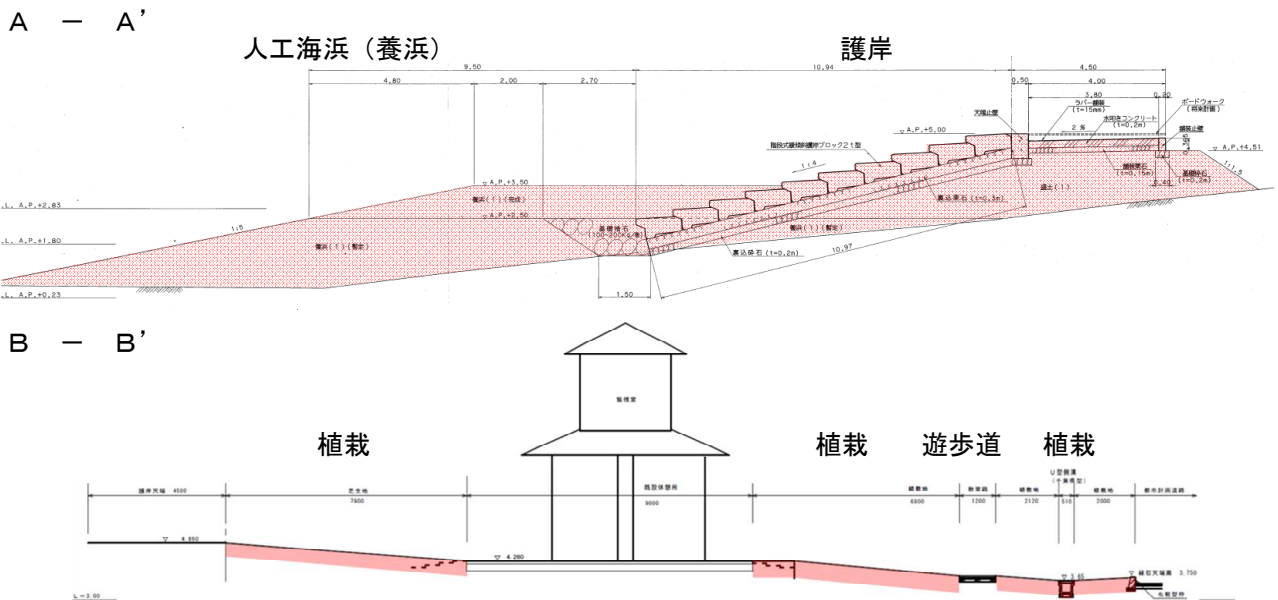


標準断面図・計画平面図

【平面図】



【標準断面図】



【別紙様式5】

再々評価事業に関する調書

番 号	8	事業名	防災・安全交付金事業 (館山港海岸館山地区 海岸環境整備事業)	路線又は箇所名等	館山港海岸 館山地区
事業化年度	平成5年度	用地着手年度	—	工事着手年度	平成6年度
【再評価の概要】					
再評価実施年度 (基準年)	平成19年度	供用開始年度	平成30年度	対応方針	継続
B/C	4.6	総費用	76億円	総便益	351億円
再評価時の委員会の意見 及び当時の状況					
再評価時の進捗状況及び再評価時想定5年後の進捗状況					
	計 画	進捗状況	5年後の想定進捗状況		
全体事業費	78億円	20億円(26%)	52%		
うち用地補償費	—	—	—		
【再々評価の概要】					
再評価実施年度 (基準年)	平成29年度	供用開始年度	平成41年度	対応方針	継続
B/C	4.8	総費用	91億円	総便益	433億円
現在の進捗状況					
	計 画	進捗状況			
全体事業費	78億円	22億円(28%)			
うち用地補償費	—	—			
再評価後の経過 及び 処理状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度までに第1期計画区間(L=800m)における突堤、人工海浜(養浜)、が概成し、護岸、植栽、遊歩道が完成した。</li> <li>東日本大震災を契機に平成25年に海岸保全基本計画が見直され、事業を計画する際の目安として、当海岸では、現計画の「高潮・波浪」を上回る「津波」に対する防護高が示された。</li> <li>津波への対応について地域住民等の意見を聞くための「海岸づくり会議」開催に向け、関係者との調整を進めている。</li> </ul>				